

メモの複利

ルーマンの9万枚のカード箱、バフェットの知識の複利、Obsidian×AIの第二の脳。
知識は使っても減らない。むしろ使うほど接続が増え、利率そのものが上がる。

01 COMPOUND FORMULA

金融資産の複利: $\text{元本} \times (1 + \text{利率})^{\text{年数}}$ 知識の複利: $\text{既知} \times (1 + \text{新しい接続})^{\text{思考回数}}$ 単利のメモ = 書いてフォルダに放り込む → 二度と読み返さない 複利のメモ = 書いて既存メモにリンク → 過去の思考と化学反応 → 発見が加速

02 ZETTELKASTEN - 6 PRINCIPLES

ニクラス・ルーマン。70冊以上の著書、400近くの論文。秘密は9万枚のカード箱。

- 1枚1アイデア（アトミックノート）
- 1枚で完結する内容にする
- 必ず他のカードとリンクする（孤立したカードは死ぬ）
- リンクの意味を注釈する（なぜ繋がるのか）
- 必ず自分の言葉で書く（コピペ禁止）
- 参考文献を残す

03 THREE TYPES OF NOTES

FLEETING

走り書き

思いついた瞬間にメモ。1-2日以内に永久ノートに昇格か破棄。

LITERATURE

文献メモ

読書中に自分の言葉で要点をメモ。引用は控え、理解で再構成。

PERMANENT

永久保存版

1枚1アイデアで丁寧に書き直す。既存ノートとリンク必須。

04 KEY INSIGHTS

知識は複利のように働く。誰でも実行できるが、ほとんどの人は実行しない。

- WARREN BUFFETT

- メモ同士を繋げる = 社会の異なる要素に同じ構造を発見する行為
- 脳はつながりが多いほど新しい情報を古い情報に結びつけ、多くを記憶できる
- 環境設計 > 意志力: 意志を使わず目的に向かえる環境を構築する
- 書くことは考えること: 書く前に考えるのではなく、書きながら考える

- **Step 1** - Obsidianをインストール。フォルダ3つ：走り書き、プロジェクト、永久保存版
- **Step 2** - 今日学んだことを「自分の言葉で」1枚書く
- **Step 3** - 明日もう1枚書いて、昨日のメモにリンクする。複利の1日目。

An investment in knowledge pays the best interest.

- BENJAMIN FRANKLIN